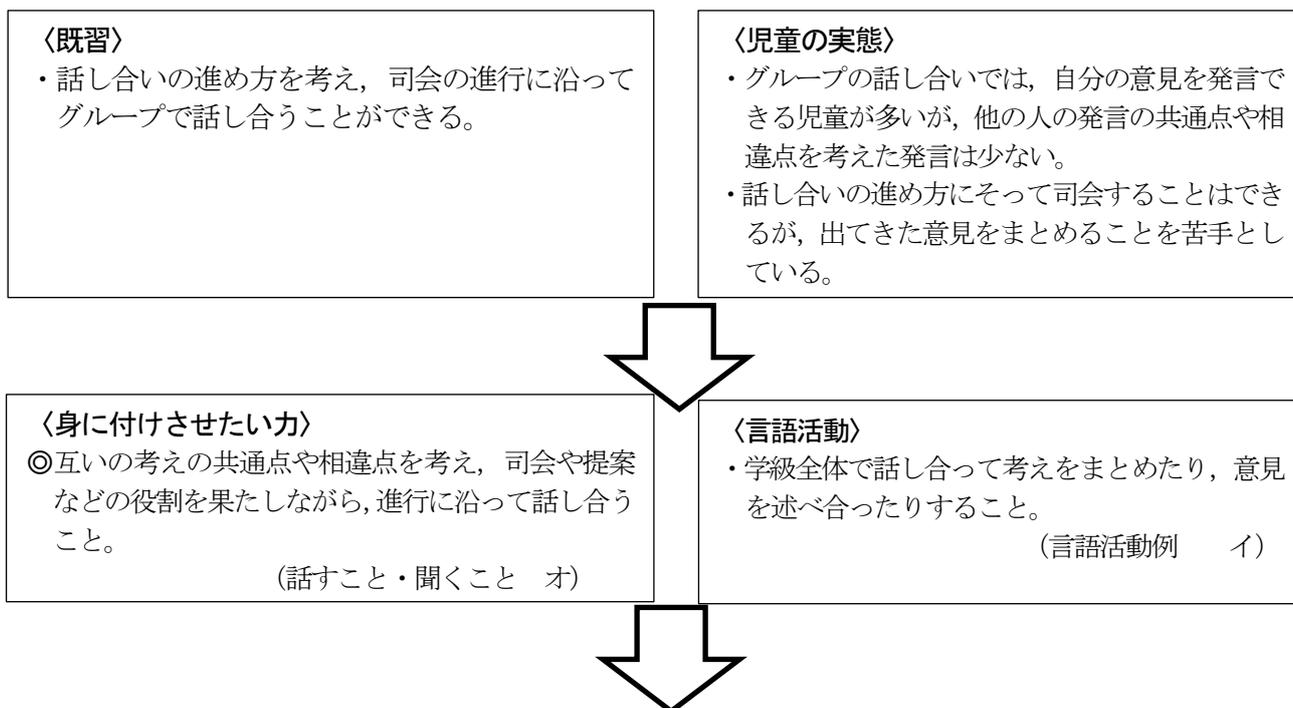


第4学年 国語科学習指導案

日時 平成28年9月14日(水)
児童 4年1組 男15名 女11名 計26名
授業者 菊池 文恵

- 1 単元名 自分の役わりを考えて、議題にそって話し合おう
教材名 「クラスで話し合おう」(東京書籍4年下)

2 身に付けさせたい力と言語活動の構想



〈単元のゴールの姿〉

司会 「〇〇という議題について話し合います。
議題を提案した△△さんに、提案した理由について説明してもらいます。」 【議題の確認】

提案者 「〇〇なので、提案しました。」 【提案理由の確認】

司会 「はじめに、意見を発表して下さい。その後で、出た意見について話し合って決めていきます。」 【進め方の確認】

司会 「意見を出して下さい。」

参加者 「〇〇なので、〇〇がいいと思います。」「〇〇はどうですか。〇〇だからです。」 【意見と理由】

司会 「それぞれの意見についてもっと詳しく知りたいことや確かめたいことがある人は質問して下さい。」 【意見についての質問】

参加者 「〇〇さんに質問があります。」

参加者 「〇〇です。それは、〇〇だからです。」 【質問に対する答え】

司会 「それぞれの意見について話し合みましょう。まず、〇〇という意見はどうですか。」 【それぞれの意見についての話し合い】

参加者 「いいと思います。〇〇だからです。」「〇〇の意見を聞いて、〇〇だと思いました。」

司会 「〇〇という意見が多く出ました。〇〇でいいですか。」 【話し合いで決まったことの確認】
「〇〇については、次の話し合いで考えましょう。」 【次に話し合うことの確認】
「これで話し合いを終わります。」

3 単元の見目標

- ・自分の役割を意識して、話し合いをよりよく進めることに意欲的に取り組もうとしている。
(関心・意欲・態度)
- ◎話し合いの目的や進め方をとらえ、互いの考えの共通点や相違点を考えて、司会や提案者、参加者などの役割を意識し、課題に沿って話し合うことができる。
(話すこと・聞くこと オ)
- ・言葉には、考えたことや思ったことを表したり伝えたりする働きがあることに気付くことができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(ア))

4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
・自分の役割を意識して、話し合いをよりよく進めることに意欲的に取り組もうとしている。 <div style="text-align: right;">観察</div>	・話し合いの目的や進め方をとらえ、互いの考えの共通点や相違点を考えて、司会や提案者、参加者などの役割を意識して、課題に沿って話し合っている。 <div style="text-align: right;">オ 観察・発言・ワークシート</div>	・言葉には、考えたことや思ったことを表したり伝えたりする働きがあることに気付いている。 <div style="text-align: right;">イ (ア) 観察・ワークシート</div>

5 単元の指導計画 (8時間)

次	時	主な学習活動	見通しと言語活動の手立て	評価規準
第一次	1	・話し合いのモデルDVDを視聴する。 ・単元の学習計画を立てる。	・DVDで話し合いの様子を見て、司会・提案者・参加者の役割や話し合いの流れに気づかせる。 <div style="text-align: right;">【見通し】</div> ・話し合いの様子を見て、良い点、悪い点を比較させ、話し合いのよりよい進め方について交流させる。 <div style="text-align: right;">【言語活動】</div>	<div style="text-align: right;">関</div> ・司会、提案者、参加者の役割や話し合いの流れに気づき、意欲的に学習の見通しをもとうとしている。 (観察・発言・振り返りシート)
第二次	2	・教材文から司会者の役割を学ぶ。	・話し合いの流れを確認させ、司会の役割に着目させる。 <div style="text-align: right;">【見通し】</div> ・司会の役割を意識させながら、四人一組の小グループで模擬話し合いをさせる。 <div style="text-align: right;">【言語活動】</div>	<div style="text-align: right;">話・聞 オ</div> ・話し合いの進め方と司会の役割を理解して、小グループで話し合いの司会を行っている。 (発言・観察・ワークシート)
	3	・教材文から提案者・参加者の役割を学ぶ。	・話し合いの流れを確認させ、提案者と参加者の役割に着目させる。 <div style="text-align: right;">【見通し】</div> ・提案者・参加者の役割を意識させながら、四人一組の小グループで模擬話し合いをさせる。 <div style="text-align: right;">【言語活動】</div>	<div style="text-align: right;">話・聞 オ</div> ・提案者・参加者の役割を理解して、話し合っている。 (発言・観察・ワークシート)
	4・5	・前時までの学習を生かし、小グループで話し合いをする。	・司会者・提案者・参加者の役割や話し方を確認させる。 <div style="text-align: right;">【見通し】</div> ・話し合う側とそれを観察する側に分けて四グループで話し合いをさせる。 <div style="text-align: right;">【言語活動】</div>	<div style="text-align: right;">話・聞 オ</div> ・自分の役割を意識して、話し合っている。 (発言・観察・ワークシート)

第三次	6	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの役割ごとに、話し合いのための準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時の話し合いの様子を振り返り、課題点を確認させる。 【見通し】 自分の役割を果たすための準備をし、話し方の練習をさせる。 【言語活動】 	<p>話・聞 オ</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を意識して話し合いの準備をし、練習している。 (観察・ワークシート)
	7 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 学級を二グループに分けて話し合いをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を考えて、よりよい話し合いにするために気を付けたいことを発表させる。 【見通し】 話し合う側とそれを観察する側に分けて二グループで話し合いをさせる。 【言語活動】 	<p>話・聞 オ</p> <ul style="list-style-type: none"> 互いの考えの共通点や相違点を考えて、自分の役割を意識し、課題に沿って話し合っている。 (発言・観察・ワークシート)
	8	<ul style="list-style-type: none"> 学級で話し合いをする。 単元全体の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時の話し合いの様子を振り返り、課題点を確認させる。 【見通し】 学級全体で「二分の一成人式に、家族へ感謝の気持ちを伝えるために何をするか。」という議題について話し合いをさせる。 【言語活動】 	<p>話・聞 オ</p> <ul style="list-style-type: none"> 互いの考えの共通点や相違点を考えて、自分の役割を意識し、課題に沿って話し合っている。 (観察・発言・振り返りシート) <p>言 イ (ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉には、考えたことや思ったことを表したり伝えたりする働きがあることに気付いている。

6 本時の学習 (7時間/8時間)

(1) 目標

互いの考えの共通点や相違点を考えて、自分の役割を意識して話し合うことができる。

(2) 展開

段階	活動内容	○手立て ・留意点 ◇評価規準	備考
導入 5分	1 前時までの学習を振り返る。	○司会・提案者・参加者が役割を果たすために大事なことを確認させる。	<ul style="list-style-type: none"> 学習計画表 掲示物 中学校区 視点1
	2 本時の学習課題を把握し、学習の見通しをもつ。 (1) 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">自分の役わりを意識して、よりよい話し合いをしよう。</div> (2) 学習の流れを確認する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px 0;">①前半 話し合い・交流 ②後半 話し合い・交流 ③振り返り</div> (3) 振り返りの視点を確認する。	○自分の役割を考えて、よりよい話し合いにするために気を付けたいことを発表させる。【見通し】	
		・自分の役割を果たすために大事なことを意識して話し合うことができたかを視点とする。	

<p>展開 30分</p>	<p>4 話し合いをする。 (1) 前半の話し合いをする。</p> <p>(2) 気付いたことを交流する。</p> <p>(3) 後半の話し合いをする。</p> <p>(4) 気付いたことを交流する。</p>	<p>○話し合う側とそれを観察する側に分けて二グループで話し合いをさせる。 【言語活動】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>話し合いの視点</p> <p>司会 ・話し合いの進め方に沿って進行しているか。 ・出てきた意見を整理しているか。 ・話し合いが議題から外れないように注意しているか。</p> <p>提案者 ・全員によく分かるように、提案した理由を説明しているか。</p> <p>参加者 ・他の人の意見をよく聞き、課題にそって考えているか。 ・自分の意見を積極的に話しているか。</p> </div> <p>・机を円型にして話し合い、その後ろで観察させる。 ・観察する側は、話し合いの様子を見ながら気づいたことやアドバイスをメモさせる。 ・前半の話し合いの後、学級で交流し、後半に生かせるようにする。</p> <p>・前半の話し合いを生かすことができたかどうかを交流させる。</p> <p>◇互いの考えの共通点や相違点を考えて、自分の役割を意識し、課題に沿って話し合っている。</p> <p style="text-align: center;">話・聞 才</p> <p style="text-align: center;">(観察・発言・ワークシート)</p>	<p>・ワークシート</p>
<p>終末 10分</p>	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>6 学習の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・司会をして、議題に沿って進行することが出来ました。出された意見を整理するのが大変でしたが、まとめることが出来ました。</p> <p>・提案者をして、提案した理由をはっきり話すことが出来ました。</p> <p>・参加者をして、自分の意見を話すことは出来たけれど質問できなかったのも、次は友だちの意見をよく聞いて質問をしたいと思います。</p> <p>・話し合いを見て、司会が議題に沿って進めることが出来ていると思いました。次の話し合いでは、自分もがんばりたいです。</p> </div> <p>6 次時の確認をする。</p>	<p>○板書や本時の学習内容を児童と一緒に振り返り、学習のまとめをさせる。</p> <p>・自分の役割を考えながら話し合ったり、観察したりできたか振り返りシートに記述させる。</p> <p>・次時は、学級全体で「二分の一成人式に、家族へ感謝の気持ちを伝えるために何をするか。」という議題について話し合うことえを確認する。</p>	<p>中学校区 視点2 ・振り返りシート</p>

*遠野中学校区授業改善の視点に関わって

視点1 (課題意識の持続のために)

- ・前時までの話し合いを想起させ、自分の役割を考えて、よりよい話し合いにするために気を付けたことを発表させることで見通しをもたせる。

視点2 (達成状況の把握のために)

- ・振り返りの視点を与え、単元振り返りシートに記述させる。

(3) 板書計画

自分の役を意識しながら、議題にそって話し合おう

司会 ①話し合いの進め方にそって進行。

②出てきた意見を整理。

③話し合いが議題から外れないように注意。

提案者 全員に、提案した理由を説明。

参加者①他の人の意見をよく聞く。

②議題にそって考える。

③自分の意見を積極的に話す。

〈課題〉

自分の役わりを意識して、よりよい話し合いをしよう。

〈学習の流れ〉

①話し合い (前半)

②交流

③話し合い (後半)

④交流

⑤ふり返り

気づいたこと①

司会

・話し合いの進め方にそって進行していた。

提案者

・理由を分かりやすく話していた。

参加者

・人の意見について、分からないところを質問していた。

気づいたこと②

司会

・議題から外れているときに注意していた。

提案者

・理由を分かりやすく話していた。

参加者

・自分の意見を積極的に話していた。